

平成29年度

5月～9月まで

介護教育研修のご案内

※当院ホームページで申し込み状況を確認してお申し込みください。

※申し込みの後、通知が来たことをご確認ください。
通知が来ない場合は、お問い合わせください。

※申し込みの後、研修に参加できなくなった場合は、キャンセル待ちをされる方がいますので、必ず連絡をしてください。

一般財団法人 認知症高齢者医療介護教育センター

 福井県立すこやかシルバー病院

注意事項

※受講料は無料です。

※受講申し込みは、お申し込み方法をご覧になりお申し込みください。

※申し込みの際、記入漏れがないようにしてください。

※定員に満たない限り、研修当日までお申し込みは可能です。申し込み状況は、当院ホームページでご案内しています。

受講申し込みが多く、受け入れ困難となる場合があります。

※受講申し込みをされた後、都合により研修に参加できなくなった場合は、キャンセル待ちをされている方がいますので、必ずご連絡ください。

☎ (0776) 98-2700

※受講申し込みをされないで来場された場合、入場をお断りする場合があります。

※申し込み後に通知が来たことをご確認ください。通知が来ない場合はお問い合わせください。

※同じ事業所の施設には、この研修案内をお送りしていません。関連の施設に対しましては、お手数をおかけしますがこの研修案内を回覧していただきますよう、お願いいたします。

※会場内は室温調整が十分にできませんので、服装、掛物、座布団等を持参いただき対応してください。

※自家用車で来場される方は、指定の駐車場(病院前の山側にある駐車場)をご利用ください。

※駐車場に限りがありますので、できるだけ乗り合わせの上お越しください。

※天候悪化、交通機関の乱れ等の理由で研修が開催できない場合は、申込された方に電話で連絡しますので、連絡先の記載をお願いいたします。

研修会場

福井県立すこやかシルバー病院

福井市島寺町93-6



車……○JR福井駅より車で20分 ○JR鯖江駅より車で20分 ○福鉄神明駅より車で15分
バス……○京福バス清水山線ふくい健康の森行き(福井駅前市内バス乗り場8番)で35分

- 指定駐車場が満車の場合は、病院東側駐車場、芝生広場に駐車してください。
- 来客用駐車場には、駐車しないでください。
- バス回転場は、当院職員の指示がない限り利用できません。
- 駐車場が見つからない場合は、正面玄関横の受付で駐車場所をご確認ください。



目次

1、認知症高齢者の作業療法	1 P
2、アクティビティケアとリアリティオリエンテーション	1 P
3、認知症の進行段階別ケア	1 P
4、精神症状への対応	1 P
5、高齢者の睡眠改善に向けたケア	1 P
6、高齢者の特徴と合併症	2 P
7、レビー小体型認知症の高齢者の体験世界	2 P
8、認知症の人を知るための情報収集	2 P
9、認知症と類似した疾患の区別と対応方法	2 P
10、アルツハイマー型認知症の症状とケア	2 P
11、認知症の基礎知識	3 P
12、高齢者の排泄援助とスキンケア	3 P
13、高齢者の口腔ケア	3 P
14、高齢者の食事援助	3 P
15、独居生活の認知症高齢者の援助	3 P
16、中等度・重度認知症高齢者の自己決定の機会提供	4 P
17、認知症高齢者の収集に対する援助	4 P
19、精神症状への対応	4 P
18、レビー小体型認知症の症状とケア	4 P
19、精神科薬物療法の知識	4 P
20、認知症の方とのコミュニケーション	5 P
21、介入者の表情が認知症高齢者に与える影響	5 P
研修会へのお申し込み方法	6～8 P

I. 研修会の内容

※1 認知症高齢者の作業療法は10月にも開催予定です

1 認知症高齢者の作業療法				定員50名
研修日時	5月2日(火)	13:30~15:00 (13:00受付開始)	目的	認知症高齢者の作業療法について実践するための知識を学ぶ
講義・演習 90分	認知症高齢者の作業療法 講師: 当院作業療法士 下口さゆり		内容	・認知症高齢者の作業療法の実践方法、注意点

2 アクティビティケアとリアリティオリエンテーション				定員70名
研修日時	5月8日(月)	13:10~16:10 (12:40受付開始)	目的	アクティビティケア、リアリティオリエンテーションの基本を知る
講義 180分	アクティビティケアとリアリティオリエンテーション 講師: 認知症ケア研究所統括管理者 高橋克佳氏		内容	・アクティビティケアの基本(考え方、捉え方、活かし方)について ・時間、場所、目の前の人等について不安を感じている認知症の方に対するリアリティオリエンテーションの方法について

3 認知症の進行段階別ケア				定員50名
研修日時	5月12日(金)	13:30~16:40 (13:00受付開始)	目的	認知症進行段階別、症状の特徴とケアを学ぶ
講義 90分	認知症の進行段階別ケア 講師: 当院認知症看護認定看護師 和田博之		内容	・アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭葉変性症の進行段階別症状とケア
グループ ワーク 90分	グループワーク 講師: 当院認知症看護認定看護師 和田博之		内容	・認知症高齢者の対応について、他施設スタッフとの交流を図りながらグループワークを行う

※4 精神症状への対応は9月にも開催予定です

4 精神症状への対応				定員70名
研修日時	5月16日(火)	14:00~17:15 (13:30受付開始)	目的	精神症状に対する具体的な対応方法を学ぶ
講義 195分	精神症状への対応 講師: 福井県立病院 精神看護専門看護師 山口達也氏		内容	・怒り、不安、うつ状態、精神病症状、眠れない、せん妄等の症状に対するケア

※5 高齢者の睡眠改善に向けたケアは10月にも開催予定です

5 高齢者の睡眠改善に向けたケア				定員70名
研修日時	5月19日(金)	13:30~16:30 (13:00受付開始)	目的	加齢に伴う睡眠障害とその要因、睡眠障害の改善に向けたケアについて学ぶ
講義 180分	高齢者の睡眠改善に向けたケア 講師: 福井県立大学看護福祉学部看護学科 准教授 笠井恭子氏		内容	・高齢者に多く見られる睡眠障害とその要因、睡眠障害の改善に向けたケア ・認知症高齢者の日光浴と深部体温および睡眠覚醒リズムについて

6 高齢者の特徴と合併症				定員70名
研修日時	5月23日(火)	13:30~16:00 (13:00受付開始)	目的	高齢者の特徴を知り、支援を行うために必要な知識を学ぶ
講義 150分	高齢者の特徴と合併症 講師: 当院認知症看護認定看護師 和田博之		内容	・高齢者の特徴、主な合併症の観察ポイントと基礎的なケア

※7 レビー小体型認知症の高齢者の体験世界は10月にも開催予定です

7 レビー小体型認知症の高齢者の体験世界				定員70名
研修日時	5月26日(金)	13:20~16:20 (12:50受付開始)	目的	レビー小体型認知症のある高齢者が語った生活上の困難な体験と思いについて知る
講義 180分	レビー小体型認知症の高齢者の体験世界 講師: 元兵庫県立大学看護学部助教 加藤泰子氏		内容	・会話力の喪失、パーキンソニズムによる防ぎようのない転倒、認知症に入り込む幻視がもたらす多様性、レビー小体型認知症によって生じる自分の変化に対する思い

8 認知症の人を知るための情報収集				定員70名
研修日時	5月30日(火)	13:30~16:30 (13:00受付開始)	目的	認知症の人、本人を理解するための情報収集の視点について学ぶ
講義 180分	認知症の人を知るための情報収集 講師: 岡本介護センター代表 川本修次氏		内容	・本人の姿、声からどんな支援を求めているのかを知る ・本人の状態の変動を知り、状態が悪くなる要因を探り改善策を考える ・本人の馴染みの暮らし、本人の出来ること、わかることを知る

9 認知症と類似した疾患の区別と対応方法				定員70名
研修日時	5月31日(水)	13:20~16:20 (12:50受付開始)	目的	認知症と類似した疾患と認知症の類似点・相違点、ケアの方法について学ぶ
講義 180分	認知症と類似した疾患の区別と対応方法 講師: 仁明会精神衛生研究所副所長 日本精神科看護協会副会長 大塚恒子氏		内容	・せん妄、高齢の統合失調症、高齢期うつ病、高齢期神経症と認知症の類似点・相違点、ケアの方法

10 アルツハイマー型認知症の症状とケア				定員50名
研修日時	6月2日(金)	13:30~16:40 (13:00受付開始)	目的	アルツハイマー型認知症の症状の特徴とケアを学ぶ
講義 90分	アルツハイマー型認知症の症状とケア 講師: 当院認知症看護認定看護師 河合明泰		内容	・アルツハイマー型認知症の症状とケア
事例検討 90分	事例検討 講師: 当院認知症看護認定看護師 河合明泰		内容	・アルツハイマー型認知症の方の対応について、他施設スタッフとの交流を図りながらグループごとに検討を行う

11 認知症の基礎知識				定員50名
研修日時	6月16日(金)	13:30~16:40 (13:00受付開始)	目的	認知症の病因・症状と認知症ケアについて理解する
講義 90分	認知症の基礎知識、ケアの理解 講師: 当院認知症看護認定看護師 和田敏道		内容	・認知症をきたす疾患 ・認知症の症状 ・BPSDの原因や認知症の人が求めるケア
事例検討 90分	事例検討 講師: 当院認知症看護認定看護師 和田敏道		内容	・認知症高齢者の対応事例について、他施設スタッフとの交流を図りながらグループごとに事例検討を行う

※12 高齢者の排泄援助とスキンケアは11月頃にも開催予定です

12 高齢者の排泄援助とスキンケア				定員50名
研修日時	6月20日(火)	13:30~16:30 (13:00受付開始)	目的	高齢者(認知症高齢者含む)の特性をふまえた失禁ケア・スキンケアの基本を学ぶ
講義① 120分	高齢者の排泄援助とスキンケア 講師: 皮膚・排泄ケア認定看護師 山口静氏		内容	・排尿・排便メカニズムと高齢者の排泄障害について ・排尿・排便障害のアセスメントとケア、スキンケアの実際
講義② 50分	認知症高齢者の排泄援助の実際 講師: 当院介護福祉士 谷本千恵子		内容	・認知症高齢者にみられる排尿・排便障害の特徴 ・認知症高齢者の排泄ケアの実際

※13 高齢者の口腔ケアは10月にも開催予定です

13 高齢者の口腔ケア				定員50名
研修日時	6月23日(金)	14:00~16:20 (13:30受付開始)	目的	高齢者(認知症高齢者含む)の特性をふまえた口腔ケアの実際を学び、実践するための知識と技術を身につける
講義① 90分	高齢者の口腔ケア 講師: 福井県歯科医師会歯科衛生士 宮本美紀子氏		内容	・口腔ケアの必要性と技法
講義② 40分	認知症高齢者の口腔ケアの実際 講師: 当院介護福祉士 中谷正太郎		内容	・認知症高齢者にみられる口腔ケアに対する拒否の原因等 ・当院での口腔ケアの実際について紹介

※14 高齢者の食事援助は平成30年3月にも開催予定です

14 高齢者の食事援助				定員50名
研修日時	6月27日(火)	13:30~16:00 (13:00受付開始)	目的	高齢者(認知症高齢者含む)の特性をふまえた食事援助を学び、実践するための知識と技術を身につける
講義 150分	高齢者の食事援助のポイント 講師: 福井総合病院 摂食・嚥下障害看護認定看護師 片岡亜希子氏		内容	・食べることの意義と摂食・嚥下のメカニズム ・摂食のアセスメントと援助方法 ・認知症高齢者への食事提供時の環境調整

15 独居生活の認知症高齢者の援助				定員70名
研修日時	8月28日(月)	13:20~16:20 (12:50受付開始)	目的	認知症高齢者が独居生活を継続する上で必要な援助について学ぶ
講義 180分	独居生活の認知症高齢者の援助 講師: 兵庫医療大学看護学部助教 久保田真美氏		内容	・認知症高齢者の独居生活にみられる特徴 ・認知症高齢者の独居生活の援助

16 中等度・重度認知症高齢者の自己決定の機会提供				定員70名
研修日時	9月7日(木)	13:20~16:20 (12:50受付開始)	目的	高齢者施設で生活する中等度・重度認知症高齢者に対する日常生活行動における自己決定の機会を提供する介入とその効果を知る
講義 180分	中等度・重度認知症高齢者の自己決定の機会提供 講師: 県立広島大学保健福祉学部看護学科 助教 渡辺陽子氏		内容	・高齢者の尊厳を支えるケア、施設生活をする中等度・重度認知症高齢者の日常生活行動(間食、更衣、レクリエーション)の自己決定を支える援助の意味、介入過程、効果

17 認知症高齢者の収集に対する援助				定員70名
研修日時	9月11日(月)	13:20~16:20 (12:50受付開始)	目的	認知症高齢者の収集に対する援助法を学ぶ
講義 180分	認知症高齢者の収集に対する援助 講師: 県立広島大学保健福祉学部看護学科 助教 渡辺陽子氏		内容	・認知症高齢者の収集行動の意味 ・認知症高齢者の収集行動の特徴 ・認知症高齢者の収集行動への援助

※18 精神症状への対応は11月にも開催予定です

18 精神症状への対応				定員70名
研修日時	9月12日(火)	14:00~17:15 (13:30受付開始)	目的	精神症状に対する具体的な対応方法を学ぶ
講義 195分	精神症状への対応 講師: 福井県立病院 精神看護専門看護師 山口達也氏		内容	・怒り、不安、うつ状態、精神病症状、眠れない、せん妄等の症状に対するケア

19 レビー小体型認知症の症状とケア				定員50名
研修日時	9月15日(金)	13:30~16:40 (13:00受付開始)	目的	レビー小体型認知症の症状とケアを学ぶ
講義 90分	レビー小体型認知症の症状とケア 講師: 当院認知症看護認定看護師 和田敏道		内容	・レビー小体型認知症の症状とケア
事例検討 90分	事例検討 講師: 当院認知症看護認定看護師 和田敏道		内容	・レビー小体型認知症の方の対応事例について、他施設スタッフとの交流を図りながらグループごとに事例検討を行う

20 精神科薬物療法の知識				定員70名
研修日時	9月19日(火)	13:30~15:10 (13:00受付開始)	目的	向精神薬の効果、使用する際の介護職としての観察点について理解する
講義 100分	精神科薬物療法の知識 講師: 当院診療部長 村田憲治		内容	・抗認知症薬、抗精神病薬、抗うつ薬、抗不安薬、睡眠薬の作用、副作用

※21 認知症の方とのコミュニケーションは平成30年3月にも開催予定です

21 認知症の方とのコミュニケーション				定員70名
研修日時	9月22日(金)	13:30～15:20 (13:00受付開始)	目的	認知症の方と接する際に必要なコミュニケーション方法について学ぶ
講義 110分	認知症の方とのコミュニケーション 講師: 金城大学看護学部高齢看護学講師 久米真代氏		内容	・認知症の方の特徴、心理状態 ・認知症の方とのコミュニケーションのポイント

22 介入者の表情が認知症高齢者に与える影響				定員70名
研修日時	9月29日(金)	13:20～16:20 (12:50受付開始)	目的	認知症の方に対し笑顔で関わることの重要性について学ぶ
講義 180分	介入者の表情が認知症高齢者に与える影響 講師: 佛科大学保健医療技術学部准教授 白井はる奈氏		内容	・介入者の表情の違いによる重度認知症高齢者の表情の変化 ・認知症の方に対する非言語的コミュニケーションの重要性

当病院では、認知症高齢者に関わるケア専門職としての必要な知識、ケア技術の普及・啓発を行うため、老人福祉施設、介護保険施設、医療機関等で高齢者のケアに携わる方々を対象に、介護教育研修会を開催いたしております。

ぜひ貴施設研修の一環として、また認知症ケアに携わる皆様の自己学習として本研修会をご活用いただければ幸いに存じます。

一般財団法人 認知症高齢者医療介護教育センター
福井県立すこやかシルバー病院
介護教育部

II. 研修会へのお申し込み方法

1. 申し込み方法

①(官製往復はがき)

- ・ 官製往復はがきに、7ページ見本の必要事項を記入しお送りください。
- ・ 返信用の表側はご自身の住所(所属施設の住所でも可)、お名前をご記入ください。裏面は何も記入しないでください。
- ・ 記入する際は、往信用と返信用をお間違いのないよう、ご注意ください。
- ・ 一枚の往復はがきでひとつの研修会のみのお申し込みとなります。ただし、所属施設が同じであれば一枚のはがきで複数名を同時にお申し込みいただいてもかまいません。
- ・ お申し込み確認後、受講承認通知を返信いたします。
- ・ 往復はがきの返信で、受講承認通知が届き、お申し込み完了となります。
- ・ 定員オーバーなどにより、受講のご希望に添えない場合も同様に返信用ハガキにてお知らせいたしますので、必ずハガキの内容をご確認ください。

②(FAX) FAX(0776) 98-2793

- ・ 8ページ、研修会受講申し込み書に、必要事項を記入しFAXしてください。
- ・ 研修会受講申し込み書には、研修会名、研修日、ご自身の所属施設名、ご自身の住所(所属施設の住所でも可)、電話番号、FAX 番号、受講者のお名前、職種、経験年数をご記入ください。
- ・ 案内の申し込み書でなくても、必要事項を記載いただければ申し込み書の様式は作成していただいて構いません。
- ・ お申し込み確認後、FAX で受講承認通知を返信いたします。
- ・ FAX の返信で、受講承認通知が届き、お申し込み完了となります。
- ・ 定員オーバーなどにより、受講のご希望に添えない場合は、FAX にてお知らせいたしますので、必ず FAX の内容をご確認ください。

③(メール) E-mail: kaigo@fukui-sukoyaka-silver.or.jp

- ・ ①研修会名 ②研修日 ③ご自身の所属施設名 ④ご自身の住所(所属施設の住所でも可) ⑤電話番号 ⑥FAX 番号 ⑦受講者のお名前 ⑧職種 ⑨経験年数
以上の内容を、上記アドレスまで送信してください。
- ・ お申し込み確認後、メールまたは FAX で受講承認通知を返信いたします。
- ・ メールまたは FAX の返信で、受講承認通知が届き、お申し込み完了となります。
- ・ 定員オーバーなどにより、受講のご希望に添えない場合は、メールまたは FAX にてお知らせいたしますので、必ずメールまたは FAX の内容をご確認ください。

2. お申し込み後

お申し込み後、通知が来たことをご確認ください。通知が来ない場合はお問い合わせください。また、やむを得ない事情で研修会に参加できなくなった場合や受講者の変更の際は、必ずお電話にてご連絡ください。(キャンセル待ちをされる方がいらっしゃいます)

福井県立すこやかシルバー病院

〒910-3623 福井県福井市島寺町 93-6

TEL: (0776) 98-2700 FAX: (0776) 98-2793

E-mail(病院): sukoyaka@fukui-sukoyaka-silver.or.jp

E-mail(研修申し込み): kaigo@fukui-sukoyaka-silver.or.jp

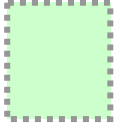
URL: <http://www.fukui-sukoyaka-silver.or.jp>

見本

注意
往信用と返信用を間違えないようご注意ください。

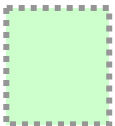
往信の表面

返信の裏面

 <p>910 - 3623</p> <p>福井県立すこやかシルバー病院 介護教育部 宛</p> <p>福井市島寺町九三・六</p>	
---	--

返信の表面

往信の裏面

 <p>返信先の宛先をご記入ください</p>	<p>研修名・研修日</p> <p>※ 受講する研修日(月日)を 必ずひとつご記入ください。</p> <p>所属施設名</p> <p>受講者住所、電話番号 (施設又は自宅)</p> <p>※ 研修の急な変更等で連絡が必要な場合があります。必ずご記入ください。</p> <p>受講者氏名</p> <p>※ 同一施設より複数名のお申し込みが可能です。ただし、同一の研修に限ります。</p> <p>職種</p> <p>実務経験年数</p>
---	--

研修会受講申し込み書（必要枚数コピーして使用してください）

FAX 送信先

福井県立すこやかシルバー病院 介護教育部

FAX 番号(0776)98-2793

研修会名		
研修(実習)日		
所属施設名		
郵便番号		
住所		
連絡先の電話番号		
FAX 番号		
1	受講者氏名	
	職種	
	実務経験年数	
2	受講者氏名	
	職種	
	実務経験年数	
3	受講者氏名	
	職種	
	実務経験年数	
4	受講者氏名	
	職種	
	実務経験年数	